あすなろ通信

No. 126
2024.5.1発行

あすなろ保育園後援会
飯田市育良町3-15-2
TEL (0265)23-4656

新学期 始まりました

新入園児5名を迎えました。朝の自由時間、あすなろっ子みんなで、室内でも、庭でも面白そうと思ったものと関わりそれぞれ遊んでいます。庭で、大人気は、アリです!。

あすなろは今

つくし組	(0歳)	2名
たんぽぽ組	(1歳)	10名
ひまわり組	(2歳)	9名
かっぱ組	(3歳)	5名

まゆの雑記帳

あすなろの呼び名

父母と職員が一緒に保育園を創り、共同して子どもを育ててきたあすなろでは、一緒に子育てしていく仲間意識の中、当初より、父母に職員は名前で呼んでもらっています。

私たちは、子ども達がより心も身体も豊かに育ち、その子らしく生活していけるよう、保育園で共に生活する仲間として、大切に思うことを伝えたり、気持ちを支えたり共有したりしているので、子ども達にも名前で呼んでもらうことがしっくりきます。

「まゆこちゃん!!」という声にいつも元気をもらいながら、私たちも、たくさんのことを子ども達から学び、人として常に成長させてもらっています。あすなろは共に育つ保育園です。

クラス目標と子ども達とやりたい事

新年度が始まり、3週間くらい経とうとしています。子どもたちの好きな事、興味のあるものはなんだろうと、一緒に遊びながら楽しみ始めています。各クラス、目標が決まり、こんなことやってみたいなあとワクワクしています。

つくし組

◎ゆったりとした環境の中で、心も身体も心地よく過ごせるようにする。
◎保護者の方と一緒に子育てを楽しみたい。

保育士の声掛けに「なんだろう?」「どこ?」と気づくまでの時間は子ども一人ひとり違うなあと感じています。

気づくまでの間に、いろいろなものを見て、たくさんのことを感じています。その時間は、子どもにとって、周りの様子を知る大事な時間だと思います。

子ども達が、遊びたくなる環境を作って、自分から動いて子どもが触ったものを私達も一緒に楽しんでいきたいです。

隣のたんぽぽの友達が気になって見に行きました

そこから、子ども達が好きな遊びのおもちゃを作ってみたいと思います。

また、体の使い方を身につけていく時期なので、赤ちゃん体操、ふれあい遊びを日々楽しみ、身体を自由に動かす心地よさを感じられるようにしていきたいです。

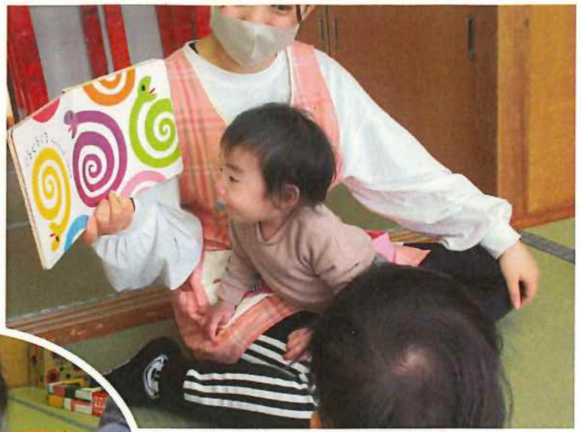
その様子を、保護者の方にも連絡帳、お便り、送迎時にお話して一緒に、楽しみたいです。

保護者に保育士体験をしてもらう“あすなろ体験”の参加を積極的に呼びかけたいです。

初めての戸板のぼりおもちゃの車の動きを保育士が見せると追いかけて上ってきました。

友だちが遊んでいるものなんだろう?

赤ちゃん体操　腕のクロス
気持ちいいなあ



「しましまぐるぐる」の絵本
２人が好きな絵本

自分で食べるよ　10 か月

たんぽぽ組

◎自分の思いが育ってきて、「自分」という土台を作る時期を、安心できる環境で心地よく過ごせるようにする。
◎子どもの成長をみんなで楽しみましょう。

歩けるようになり、自分で自分の身体を動かすのが楽しくなる１歳児。

「あれはなんだろう？」といろいろなことに気付いて興味を持ち、自分から関わりに行く姿が出てきます。

隙間を見つけたら草や石を何度も出し入れしたり、ちょっとした坂道を下るのもスピードがつく感じが楽しくて何度もやって、繰り返し遊ぶことを楽しんでいます。

そんな子ども達の楽しんでいることを大人も子どもの目線や気持ちになって一緒に楽しみたいと思います。

子ども達の好きな絵本や歌など親子でも楽しめるようなことをお便りや壁新聞でお伝えしたいです。

側溝を流れる水に気付いてのぞく子、たんぽぽを摘む子、段差の上り下りを楽しむ子。散歩場所には楽しいものがたくさん！

初めて出会う、にわとりさん。「なんだろう？」とジーッと見て、慣れてくると手を振る子どもたち。

側溝から聞こえる音にのぞきこんで「おーい！」と子どもたち。

たんぽぽ組になり食事前後の手洗いにも自分たちで行っています。

坂道を下るのが楽しくて何度もみんなで楽しみました。

ひまわり組

◎一人ひとりの芽が膨らみ、繋がり合うひまわり組
◎お父さんお母さんもみんなで繋がり合いましょう。

自分の思いが強く芽生え始め、自分でやりたい気持ちが強くなる時期。

大人に甘えたい気持ちや不安になる気持ちを受け止めながら安心して過ごせるようにしていきたいと思います。

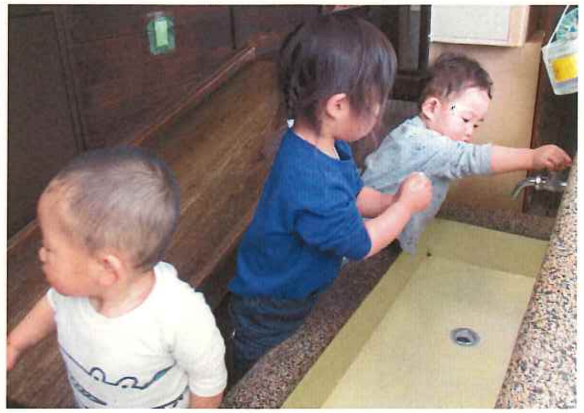
生活や行事などで様々な経験を通して一人ひとりの思いが膨らみだんだんに友達とも繋がり合っていく一年にしたいです。

「ひまわりさんになったよ！」
たんぽぽ組の時に何度も遊びに行ったたぬきの会社。進級してひまわり組になったことをたぬきに伝えに行きました。

【おばちゃんたち（保育士）が子ども達と一緒にやってみたいこと！】

- 自分たちで作ったさつま芋でスイートポテトを作ってみたい。
- 保育士や友達との遊びが広がり、ごっこ遊びを楽しみたい。秋祭りや歳末市など大人がやっているお店屋さんを見てそこからひまわりのお店屋さんごっこをやってみたい。
- 4 月に親子交流会をするとお家の人同士が気軽に話していて大人も繋がり合っていきたいと改めて感じた。子ども達がおにぎり散歩に慣れて張り切り始めた頃にお家の人とも一緒におにぎり散歩に行きたい。

昨年度から好きな竹遊び。竹の上を好きなものになりきって渡っています。



“自分で身支度をやってみよう”　靴の脱ぎ履きや手洗いを自分でやれるよう見守っています。

かっぱ組

◎みんなで一緒に楽しもう！かっぱ組
◎子ども達の姿をお父さん・お母さんみんなで楽しみましょう。

友達と並んで「がたんごとん♪」

友達と一緒に好きな遊びを見つけたり、ごっこ遊びなど友達の輪・いろんな遊びが広がる３歳児。

今年のかっぱさんは、去年から楽しんでいるブロックでの遊びを今も楽しんでいます。

「自分で車が作れるようになった」、「お医者さんごっこをして楽しむ」などいろんな遊びが出てきた中でもっと遊びが広がるように大きい紙に道路を作ったり、布などを使って子どもたちが病院の先生になる服装に替えてみたり工夫してみんなで一緒に楽しめるといいなと思います。

また、ルールのある遊びも楽しめる時期です。負けることが悔しくて泣けてしまうこともあると思いますが、簡単なルールを一緒に作ったり、いろいろルールのある遊びを楽しめるようにしていきます。

また、大人と楽しんできたふれあい遊びも、お友達と一緒にやってみたりなど友だちと一緒に楽しめるといいなと思います。

マリーゴールドの種をまいたよ。水やりを張り切り「まだかな～」と楽しみに待つ子ども達。

大好きなブロック。今日は何作ろうかな？

ぶどうの花(ムスカリ)探しに行ってきました。たくさん見つけたね。

桜を見におにぎり散歩！
外で食べるおにぎりは美味しかったね

おしゃべり♪あのね

◎ 玄関の板の黒い節を見て
Ａ君（2歳2か月）「いたい？いたいのとんでけ！」となでていた。

◎ 散歩でほおずきを見つけ
Ｔちゃん（4歳1か月）「りんりんそう」

◎　なかなか開かないお散歩バックに
Ｓ君（3歳3か月）「鍵がかかってるんじゃない？」

◎ 畑で野菜を育てる話をしていると
Ｒ君（3歳2か月）「みそ汁好きだから、みそ汁にしようかな」

◎ 庭でアリの巣にアリが何か運んでいるのを見て
Ｙ君（3歳6か月）「アリさん持って行っちゃった～」と友達に知らせていた。

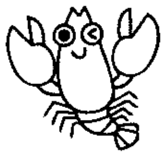
おしゃべり♬あのね

◎保育士とひいおばあちゃんのことを話していると
K君（3歳8か月）「ひいおばあちゃんって誰？」
保育士「おばあちゃんの上のおばあちゃん」
K君「上？空の上？」と聞く

◎S君（2歳10ヶ月）「雨ないからさあ、タヌキ見に行こう！」と散歩をねだる。

◎卒園するMちゃん（4歳3か月）に
保育士「大きい保育園行っちゃうの寂しいな」
Mちゃん「大丈夫。おーい！って言えばいいんな！（あすなろの）お友達がおるで大丈夫な！」

◎食後に保育士が「おいしかったね」というと、M君（1歳10か月）頭に手を当てていた。「ぼうし」って思ったのね。



◎グレーチングの下のミミズを見つけ
保育士「ミミズさん何してるのかあ？」
Y君（3歳6か月）「のんびりしてるんじゃない？」

◎Y君（3歳6か月）「今日はかる？」
保健師「うん、今日はかるよ。4つもあるの」
Y君「何はかるの？」
保健師「帽子のサイズ（頭囲）と、おっぱいのサイズ（胸囲）、大きくなったかなと重くなったかな（身長・体重）だよ」
Y君ニコニコして「4つもはかると疲れちゃう」

◆子ども達がのびのびと育つよう応援して下さい◆

あすなろ後援会にぜひご参加を！

◎より多くの人にあすなろのことを知らせ、理解者を増やします。
◎より良い保育ができるよう職員、父母と一緒になって、保育運動をすすめます。

年間（4月～翌年3月まで）1口…3000円（何口でも）
通信費、活動費などに使います。
【振込み先】飯田信用金庫切石支店 ㊫ 1520079
あすなろ後援会 佐々木俊之

給食室から

☆こんな魚料理はいかがでしょうか？☆

子ども達が食べる事に興味関心を持てるように給食室の窓にその日の食材の写真を貼っています。

魚の日は、切り身と 1 匹の姿の写真を貼るのですが、なかなか 1 匹の姿をみる事はないと思うので食材を知る機会になるといいなと思います。

今回は、**魚のみそ焼き**を紹介します。塩焼きのほかに、みそ味も手軽にできますし、子ども達も好きなメニューです。ぜひ、お家で作ってみてください。

魚のみそ焼き ＜大人２人分＋子ども２人分＞

【材 料】
- 鮭(鰆､鯛､マグロ) 3切れ
- みそ 18g（大1）
- みりん 18g（大1）
- なたね油 5g

【作り方】
1、魚をＡの調味液につける。10～20分
2 、熱したフライパンに油をひき、魚を焼く
3、みそがついていて焦げやすいので、火加減を見ながら両面火が通ったら出来上がり！！

※子どもの魚の量は 1/2 切れとしています。

シリーズ子どもの健康

咳止めがない

健和会病院小児科 和田 浩

咳止めが手に入らない状況がおきています。薬の問題はいろいろな側面から考える必要があります。

まず必要性について。子どもの風邪はもともとほとんどが自然治癒するものです。咳が出るのは、悪いものを外に出そうとする働きです。悪いものが出てしまって咳をする必要がなくなれば自然に止まっていきます。だから、咳はむやみに止めない方がいいということになります。しかし咳で何度も起きてしまうとか、せき込んで吐いてしまうという場合には、薬を飲んで楽になるなら飲んだ方がいいですね（長引く咳が実は喘息のせいなどと言った場合もあり、そうするとまた話は別になりますが）。

次に有効性について。実は咳止めと言われる薬が本当に効くのかどうかはよくわかっていないものも多いのです。そういう薬はなるべく使わないようにしようという声も出ています。漢方薬を中心に出すお医者さんもいます（漢方薬も品薄になっていますが）。

そうした中で、ハチミツが咳に効くということが注目されています（そんなにピタッと止まるわけではありませんが）。

ただし注意しないといけないのは「赤ちゃんにはハチミツを飲ませてはいけない」ということです。ハチミツに含まれるボツリヌス菌が病気をおこします。このことがあるので「咳にはハチミツ」という情報があまり広がりすぎるのも心配ということがあって、患者さんの家族構成などを見たうえでお話ししています。

あすなろの予定

あすなろ うんどう会

5月25日(土) 9時～11時 北方公園
※強風、雨天などの悪天候は 伊賀良公民館 講堂

歳末市 12月1日(日)

今年から、バザーは行わず、あすなろOB関係者限定でフリーマーケット出店者募集。
1ブース500円。やりたい方、電話してください！

編集後記

◆書籍類の断捨離、困っています。感動しワクワクした本は思い出がいっぱい詰まっていて、汚れていても、活字が小さくて読み返すのに一苦労しそうでも、このまま本がゴミとして処分されると思うと手放せない。読んでくれる人探しています。進呈します。(と)

◆少し前に裸足であすなろ保育園を走りまわっていたのに、もう身長を超されました。こんなにうれしい気持ちになるなんて思ってもなかった。抱きしめたいくらい。こんな感情も子どもにもらいました。(清)

◆春のはずなのに汗ばむ暑さ！！春を飛び越えて夏日！？ゆっくり、じっくり春を見つけたいなあ！！(樽)

◆駐車場の桜がなんともカワイイ！！送迎時の癒しです。(土)

◆子どもの卒業式に参列できました。コロナ禍で卒業証書をいただくだけだった卒業式から、祝辞の言葉を、会場で、表情を見ながらみんなで聴く。心にしみる言葉が沢山ありました。大事だなあと改めて思いました。(仲)

次号は8月1日発行予定です。いろいろ情報や原稿、ご意見、ご感想をお寄せ下さい。